

村議会が反対決議

「大規模太陽光発電施設の建設に対する反対決議」が12月17日、村議会で採択されました。11月18日、春日、広代、大西、菅生の4カ大字区長が連名で、下川議長に「村議会でぜひ反対決議をあげてほしい」と要望書を提出したのをきっかけに、議会内でも審議され、全員一致というすばらしい結果となりました。

12月10日には、村長に対しての要望書を978名分の署名を第1次分として提出しています（前号参照）。村議会での反対決議を大きな力として、多くの人達と力を合わせて、メガソーラーの建設をストップさせましょう。

農業委員会の傍聴を
12月25日（水）午後4時
役場3階大会議室
傍聴はだれでも参加できます。審議をしっかりと見守りましょう。

12月の農業委員会は 継続審議

12月17日の農業委員会総会は、メガソーラーの建設業者から出されている「非農地証明の申請」に対して、たくさんの委員の方から意見が出されて、継続審議となりました。

なぜ結論を急ぐのか？

定期の農業委員会総会で継続審議となった案件を、次回の農業委員会総会ではなく、忙しい年末にわざわざ臨時総会まで開いて結論を出そうとしています。もっと慎重審議が必要ではないでしょうか。

農業委員会は拙速な結論を出すのではなく、
村民の声を汲んで、慎重審議を！

馬尻山メガソーラー開発を検証する 講演会に110人を超える参加者が

15日開催した講演会には、110人を超える人達が参加され、芝原洋一先生と武田恵世先生のお話を熱心に聞き入り、たくさんの質問が出されました。参加された方からは「よくわかるお話でした」「太陽光発電の実態は知らなかったので参考になった」など多くの感想が寄せられています。会場では、農業委員会への要望署名154名分と61,740円の募金が寄せられました。ありがとうございました。